

ハイゼンベルクについての質問

質問:「ハイゼンベルクについてもっと知りたいです。」

回答:

ハイゼンベルクは20世紀初頭み大活躍したドイツの物理学者でした。専門はまさに原子核物理学・量子力学であり、なんと31歳で「量子力学の創始、そして応用」が評価され、ノーベル物理学賞を受賞したスーパー物理学者であったのです。

少し世界史の話をしましょう。20世紀初頭といえば世界中が戦争をしていた時代でした。第二次世界大戦では、ヒトラー率いるナチスドイツの暴走がヒートアップしていったのはみなさんも知っているでしょう。ハイゼンベルクはユダヤ人ではなかったものの、ナチスドイツのユダヤ人迫害を批判し、アインシュタインやユダヤ人物理学者たちを庇う立場を取りました。それをよろしく思わないナチス党を支持する物理学者たちは当然彼を批難しました(さらにナチスを支持する物理学者は、「ナチス物理学(ドイツ物理学)☆」という狂気の物理学を提唱した)。

そんなハイゼンベルクが、ただ一つだけ、ナチスドイツに「表面上協力」したことがあったのです。

第二次世界大戦中、様々な国が(もちろんドイツも)原爆の開発に夢中になっていたのですが、ハイゼンベルクは「ドイツの原爆開発は戦争中には絶対に間に合わない」と断言していました。それはドイツの国力を客観的に鑑みてのことであったそうです。しかし、それで原爆の開発研究が切り上げられてしまうと、ドイツの有能な科学者が戦場へ駆り出されてしまいます。その事態を避けるために、彼はいくらかナチスドイツに原爆開発の続行を進言し、科学者に研究の場を与えるように言い続けていたそうです。

その研究内容が巡り巡ってアメリカへ伝わり、実際にアメリカで原爆が開発され、広島・長崎にそれが投下され、非常に多い犠牲者を出してしまったのだ。

その結果、原爆の開発に携わってしまったハイゼンベルクは、ユダヤ人を擁護する立場にあったのにも関わらず、ユダヤ系物理学者の憎しみの対象となってしまったのはなんとも悲運なことです…。

☆ナチス物理学

→ドイツ物理学ともいう。ユダヤ人が見つけた科学的発見を一切排除したキチガイじみた物理学。もちろんアインシュタインの「相対性理論」も排除の対象になってしまった。